

令和 6 年度事業報告

(令和 6 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 31 日)

令和 6 年度のまとめ

令和 6 年度は、指定管理者として指名された名取市市民活動支援センター(以下なとセンという)の管理運営を中心に業務を進めた。平成 27 年度から受託し、平成 29 年度から指定管理者として行っているなとセンの管理運営業務は、改めて令和 2 年度から令和 6 年度まで 5 年間の指定管理者として当法人が指名され、「指定管理者」としての契約を締結し、5 年目のなとセンの管理運営を継続することができた。新型コロナウイルス感染症が感染症法上の位置付けが令和 5 年 5 月から第 5 類に移行されたことから、令和 6 年度も令和 5 年度と同様の軽度な感染拡大防止対策を行った。また、平成 29 年度から行っていたイオンモール名取への協力事業であるイオンホール・あおばひろばの活用の取り組みは令和 4 年 2 月で終了しており、令和 6 年度はイオンモールでのイベントは行わなかった。事務局業務を担っている“なとセンわくわくフェスタ”は 11 月 8 日に閑上公民館を借り切って実施するとともに、法人の HP でもわくわくフェスタのこれまでの様子や、協賛・協力企業の紹介、実行委員会の団体の紹介を公開した。なお、令和 6 年度は尚絅学院大学の協力による行動指針を用いた演習を実施できなかった。また、7 月と 1 月に JR 名取駅自由通路で市民活動のパネル展示を行った。

令和 4 年 11 月に 6 名体制になったスタッフは、令和 6 年度は 3 名の退職と 1 名の採用があり、6 月から 5 名体制になり、年度末に 4 名体制になった。

1 事業に関する事項

1.情報収集及び提供事業

(1) インターネットを活用した情報発信

パートナーシップなとりの認知度向上及び市民活動団体の情報を発信するため、平成 26 年 3 月に立ち上げたホームページを今年度も適宜更新し講座や交流会等の案内及び報告を行った。

(2) 名取の市民活動情報冊子の WEB 上での更新

「名取で輝く市民活動団体一覧」を平成 30 年 8 月から WEB 上で公開している内容に関して、最新情報をネット上で閲覧できるようにするために、新規登録団体の追加や登録事項の変更に対応し適切運営した。さらに令和 6 年 2 月に発行した改訂版に合わせて更新した WEB 上の情報も適宜、更新を続けた。

(3) 市民活動活性化事業

なとセン及び市民活動の周知促進と活性化を図り、市民活動団体の広報力の向上に寄与することを目的として、春まつりと秋まつりに出展した。

2.多様な団体との交流・連携の促進事業

(1) 地域市民活動団体同士の地域連携交流会の開催

なとセンわくわくフェスタの字事務局を担うとともに、当法人は大判焼きを提供した。また、過去のわくわくフェスタの様子を写した写真や実行委員会参加団体、並びに協賛・協力企業の紹介ページなどの特設HPを作成し、公開している。

(2) イオンモール名取「ハピネスモール」への協力

令和 6 年度も、なとセンの事業として実施していたイオンモール名取との各種連携事業(イオンモールあおばひろば利活用)は、イオンモールの体制が変更されたことに伴い、行わなかった。

(3) なとセンのPRと市民活動の啓発

名取市で主催する春まつりと秋まつりには出展し、市民活動の啓発を行った。

(4) 名取市市民活動支援センターへの事業協力、共催事業の実施。

業務としては受託業務の範囲ではあるが、当法人の活動として他法人との調整などを行った。

- ① 市民活動への情報提供
支援センターの情報提供事業に協力した。
- ② なとセンだより
支援センターが制作するたよりの企画編集に協力した。
- ③ 窓口相談
支援センターの相談業務に協力した。
- ④ 専門相談会への協力：専門相談会は14回企画したもののうち7回実施され、相談員の推薦等多様な相談に対応した。
- ⑤ 市民活動講座への協力：6月から2月にかけて行った4つの市民活動講座（8回実施）の実施にあたり、当法人代表や外部講師等を紹介した。
- ⑥ 情報交換会への参加：5月から1月にかけて9回（うち1回は中止）行った夜会「ヨルニカタル」や11月21日に行った「ラジオ体操で繋がる地域の輪」、2月に行った「第9回市民活動団体と企業の情報交換会」の3つの情報交換会に参加した。企業との情報交換会では名取を元気にする作戦会議Ⅱとしてワークショップに参加し、代表がワークショップのまとめを行った。
- ⑦ 市民活動フォーラムへの参加
1月16日に「好きな名取と生きていく～自主性を育むコミュニケーション～」をテーマに名取市市民活動支援センターを会場に実施されたフォーラムに参加した。
- ⑧ 市民活動団体紹介冊子
冊子の作成に伴う情報収集と更新作業に協力した。

(5) 市民参加による市民活動行動指針活用事業

平成29年度に名取市との共催として採択された市民協働提案事業「市民参加による市民活動行動指針策定事業」を活用し、尚絅学院大学との連携した授業は今年度は実施できなかった。

3.市民活動団体等に対する支援事業

(1) 市民活動講座

令和6年度は自主事業としての市民活動講座を行わなかった。

(2) 地域市民活動団体同士の地域連携交流会

平成27年以来10回目となる、なとセンわくわくフェスタは会場を閑上公民館に移し、公民館の協力を得て、展示ブース、発表、販売、ワークショップを行った。当法人は大判焼きを提供した。

(3) なとセンコピーサービス事業

令和3年から当法人で行うこととなった、なとセンに設置してある印刷機・コピー機のサービスを継続した。

4.調査研究および資料等の発行事業

今期は尚絅学院大学との共同研究を行うことはできなかった。

5.なとセン管理運営業務

(1) 令和6年度名取市市民活動支援センター管理運営業務の指定管理者としての実施

名取市と令和2年2月1日に締結した令和2年度名取市市民活動支援センター管理運営に関する基本協定書第9条に基づき、令和6年3月に指定管理者として締結した年度協定書「令和6年度名取市市民活動支援センターの管理運営に関する年度協定書」に基づき、名取市市民活動支援センターの管理運営を指定管理者として実施した。実施した管理運営業務は以下のと

おりである。

① 名取市市民活動支援センターの管理

貸室、貸事務室、コピー機・印刷機、その他の管理を行った。

令和 6 年 6 月に駐車場を 2 台分増設した。

② 市民活動支援センターの運営

1) 市民活動への情報提供

・情報収集 (1070 件) と情報揭示 (1080 件) を行った。

・なとセン HP で Web 版の市民活動展を実施した

2) なとセンだよりの作成

・なとセンだよりを 55 号から 60 号まで発行した。

3) 相談業務

窓口では 25 件、電話では 6 件の相談を受けた

4) 市民活動団体向けの専門相談会開催

専門相談会を 14 回企画し 7 回開催。14 名に対応。相談内容は設立運営、IT 関係など多岐にわたった。NPO 法人や一般社団法人の代表者などの専門的な知識と経験のある方々に相談員を依頼し、多様な相談に対応した。

5) 名取市市民活動支援センター市民活動講座の実施

「シン・文章術勉強会」(補助金申請書作成) を勉強会方式で 6 月 21 日～7 月 5 日に 1 講座 3 回、外部講師を招き、「救命講習会」を 10 月 5 日、「移動学習講座」を 10 月 17 日、「生成 AI 活用講座」を 2 月 12 日、19 日に開催した。

6) 情報交換会の開催

「～市民活動情報交換会～」として、5 月 27 日～1 月 23 日に 9 回 (うち 1 回は中止) のなとセン夜会「ヨルニカタル」を実施した。また、11 月 21 日にはラジオ体操で繋がる地域の輪として、2 月 27 日には企業との情報交換会を行った。年間では計 11 回 (うち 1 回は中止) の情報交換会を実施したことになる。2 月に行った「第 9 回市民活動団体と企業の情報交換会」では名取を元気にするための作戦会議Ⅱと銘打って対面でのワークショップを実施し、市民や企業が集まる場所の必要性が確認された。市民活動団体 6 団体 6 名、2 企業 2 名の方々に参加して頂いた。参加企業はみやぎ生活協同組合、ニコン仙台であった。

7) 市民活動フォーラムの開催

“組織の力”を十分に発揮できる状態へと変化させることは、社会課題の解決に直結する。市民活動団体が持つミッションに沿ってメンバーが同じ方向を向いて行動することで、社会課題解決と持続可能な社会の実現に取り組む原動力になる。人を動かす実践方法はネットや著書などでも一般に知られており入手しやすいが、成果が見えることは少なく実際にはトラブルやストレスの対処法は確立されておらず多くの原因は未だに人間関係が上位を占めている。そこで実効性の高い組織を作るため、仙台育英高軟式野球部の甲子園優勝を果たした須江 航監督を招きコミュニケーションを図る重要性について講演頂き、強い組織づくりのコツを学んだ。

【フォーラム概要】

表 題 第 10 回市民活動フォーラム 「好きな名取と生きていく」

副 題 ～自主性を育むコミュニケーション～

開催日時 1 月 16 日 (木) 13:30～15:30

記念講演 「失敗から学ぶ」

講 師 須江 航氏 (仙台育英学園高等学校硬式野球部監督)

定 員 100 (要予約)

会 場 名取市民活動支援センター

8) 市民活動団体紹介冊子作成事業

令和 5 年度に作成した冊子の配布と修正用データの収集を行った。

9) 市民活動活性化事業

① なとラジレギュラー出演

市民活動や市民活動支援センターの周知促進と活性化を行うことで市民活動団体の広報力の向上に寄与することを目的として、実施した。平成 31 年 2 月より毎週月曜日 14 時 30 分からの 10 分間の枠を担当。第 1 週は「支援センターの取り組み紹介」、第 2 週「あるある阿留多伎 市民活動よもやま話」、第 3 週「なとらじで市民活動 3 か月連続出演」登録団体」、第 4 週などセンのキャラクターエヌポによる「ラジオで広がる市民活動 エヌポの部屋」として、出演団体の PR と市民活動の PR を図ってきたが、登録団体のなとらじからの直接出演依頼が増えており出演団体を募るのが困難となっていた。そのためなとらじに相談のうえ、今年度でレギュラー出演は終了することとした。

② イオンモール名取でのパネル展示（イオンモール名取との連携事業）

イオンモールとあおばひろばを「ハピネスモール」をテーマとする活用については令和 4 年 2 月をもって仲介業務を終了し、引き続き支援センター事業での利用は登録団体活動紹介パネル展のみ継続となっているが、令和 6 年度は実施しなかった。

③ 市民活動団体活動紹介パネル展示

- ・名取駅東西通路において市民活動団体紹介パネル展をなとセンの事業として 7/1 から 7/31 までと 1/4 から 1/31 までの 2 回行った。

④ 情報交流室の展示スペース・短期ショップ

4/20～7/20、7/22～10/21、8/1～10/31 の 3 回利用があった。

⑤ サマーキャンペーン

サマーキャンペーンと銘打って印刷用紙やラミネートシート、コーヒー、アイスクリーを提供し、情報交流室の利用者の増加を図った。7/1～8/31 の間に 319 人の参加者があった。

⑥ 社会課題の周知

情報交流室にエコキャップ回収ボックスを設置した。9 月から 3 月までに延べ 28 人から協力があつた。

⑦ ラジオ体操で繋がる地域の輪

情報交換会をきっかけに、スタッフによるラジオ体操に住民の参加があり、11 月から 3 月までに延べ 901 人が参加した。

10) ホームページ・ブログ・みやぎ NPO ナビ名取版の運営

① ホームページの運営

適宜更新をした。

② みやぎ NPO ナビ、FB、ブログの更新

適宜更新をした。

11) 団体情報管理

令和 6 年度の登録は、新規登録 5 団体、登録解除が 4 団体。結果として登録団体が 1 団体増加した。

令和 6 年 3 月 31 日現在、108 団体で、内訳は NPO 法人 17 団体、任意団体 91 団体、合計 108 団体となった。

12) サービス向上への取り組み

① 貸事務室利用者懇談会

令和 6 年 1 月 11 日に貸室利用者の懇談会を行い、名取市市民活動支援センターの管理運営

についての意見や要望を聴取していたが、令和 6 年度は、貸事務室利用団体 12 団体中、8 団体が参加し良好な意見交換が行われた。

② 提案箱の設置

・平成 31 年 2 月から、利用者の声を聴くために 1 階の情報交流室に「提案箱」を置き、自由に投稿できるようにしている。今年度も引き続き設置したが、投稿はなかった。

③施設利用アンケート調査

平成 31 年 2 月に開始した会議室や印刷機の利用者にアンケート調査を令和 6 年度も 2 月に行った。

13) CANVA の活用

画像等のデータを提供しているサイトへ非営利活動団体(市民活動団体)として昨年登録し様々な画像等のデータをフリーで利用している。

6. その他

1) 市職員との連絡調整（名取市市民活動支援センター定例月次報告会）

毎月の定例月次報告会を行い、発注者である名取市担当部局との意思疎通、情報共有を図った。(開催日：4 月 24 日(水)、5 月 24 日(金)、6 月 17 日(月)、7 月 26 日(金)、8 月 23 日(金)、9 月 30 日(月)、10 月 23 日(水)、11 月 25 日(月)、12 月 25 日(水)、1 月 17 日(金)、2 月 19 日(水)、3 月 28 日(金)) 合計 12 回)

2) モニタリング

令和 6 年度の管理運営について、令和 7 年 2 月 19 日(月)に名取市のモニタリングの実地調査を受けた。3 月末付で名取市から正式に文書でモニタリング票を作成の依頼を受けた。(提出期限は 5 月)

3) 各種点検

エレベーター、電気設備等の法定点検等を適切に行い、異常はみられなかった。

4) 職員

①研修

11 回 16 名を派遣した。

②採用

令和 6 年度 5 月 31 日付け 1 名退職、9 月 30 日付け 1 名退職、10 月 1 日付け 1 名採用、3 月 31 日付け 1 名退職

③公益社団法人シルバー人材センターについて

令和 6 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 31 期間の派遣契約済

5) 災害時等の緊急対応について

① クーリングシェルターへの対応

- ・6 月 3 日 名取市生活経済部長 クリーン対策課より 5 月 10 日付で設置協力の依頼文書届く
- ・6 月 12 日 クーリングシェルター開始の周知実施
- ・9 月 30 日 9 月末日まで実施。

② 地震時の対応について

令和 6 年度は震度 5 を超える地震は発生しなかった。

③ 指定緊急避難場所について

新型コロナウイルス感染防止対策 令和 3 年 3 月 5 日に締結した「災害時における一時避難施設としての使用に関する覚書」に基づいて、災害時（洪水時のみ）における一時避難施設として、名取市市民活動支援センター災害用倉庫に随時、非常用物品が搬入された。

④ 新型コロナウイルス感染防止対策について

令和 6 年度も一部閉館を実施せずに管理運営を行うことができた。

- ・支援センターでは、通常の感染防止対策を行った。

6) 外部委員会の実施

令和 6 年 7 月 29 日（月）18：00～第 1 回の委員会を開催した。

〔委員名簿〕

青木ユカリ 様 せんだい・みやぎ NPO センター 常務理事・事務局長

張 涛 様 尚綱学院大学 総合人間科学系社会部門 教授

中島 明 様 株式会社仙台ニコン 総務部長

洞口 祐一 様 名取市商工会 会長

門間 尚子 様 特定非営利活動法人 mia forza 代表理事

尾形 理恵 様 名取市民

7) 名取市監査室の監査

12 月 19 日 名取市役所にて概要聴取 10：30～、現地調査 13：30～

1 月 8 日 講評 10：30～

II 組織運営に関する事項

1. 理事会の開催

理事会を月 1 回のペースで合計 12 回開催し、事業の執行及び組織の運営に当たった。

第 116 回 4 月 20 日（土）19：00～21：00 市民活動支援センター 会議室 中

第 117 回 5 月 13 日（火）19：00～21：00 市民活動支援センター 会議室 中

第 118 回 6 月 16 日（日）14：00～16：00 市民活動支援センター 会議室 中

第 119 回 7 月 21 日（日）14：00～16：00 市民活動支援センター 会議室 中

第 120 回 8 月 25 日（日）14：00～16：00 市民活動支援センター 会議室 中

第 121 回 9 月 22 日（日）14：00～16：00 市民活動支援センター 会議室 小

第 122 回 10 月 14 日（月）14：00～16：00 市民活動支援センター 会議室 小

第 123 回 11 月 24 日（日）14：00～16：00 市民活動支援センター 会議室 小

第 124 回 12 月 22 日（日）10：00～12：00 市民活動支援センター 会議室 小

第 125 回 1 月 19 日（日）10：00～12：30 市民活動支援センター 会議室 小

第 126 回 2 月 23 日（日）10：00～12：00 市民活動支援センター 会議室 小

第 127 回 3 月 23 日（日）10：00～12：00 市民活動支援センター 会議室 小

2. 団体の広報

当法人は独自ドメインを取得し、平成 26 年 3 月 23 日にホームページをさくらインターネット(株)のレンタルサーバーを使用してホームページを開設しており、令和 6 年度もそのホームページを維持した。URL は <https://ps-natori.org> である。

3. 会員

正 会 員： 個人 11 名

団 体 1 団体

賛助会員： 団体 1 団体

4. 事務局通信の発行

「伝書ばと」第 13 号、第 14 号を発行し、会員に送付した。